

宝塚市議会報告

本気の力！市政を変える。VOL. 19

—私たちのまちは、私たちでつくる。—

〒665-0033 宝塚市伊子志 2 丁目 17-8-4F TEL & FAX : 0797-72-2130

Topic

- ご挨拶
- 地域ブランド調査
- 委託料・補助金について
- NTN 跡地・ガーデンフィールズ跡地 利活用について
- 決算特別委員会総括質疑
- 9・12 月一般質問内容  いとう順一プロフィール

この報告書の発行費用は、後援会から捻出し、政務活動費は使用していません。



宝塚市議会議員 **いとう 順一**（新風改革・維新の会）

ご挨拶

新春を迎え、お健やかな日々をお過ごしのこととお慶び申し上げます。

毎回議会終了後に、市議会報告書を作成させて頂いてきましたが、9月議会が9/4～10/7、第5次宝塚市総合計画後期基本計画に関する調査特別委員会が10/8～10/13、決算特別委員会が10/22～10/28、12月議会が11/11～12/17と日程が続きましたので、今回の市議会報告書はこの間の報告書とさせて頂いておりますので何卒宜しくお願い致します。

さて、176号線の歌劇場前交差点付近の旧ファミリーランドの跡地がガーデンフィールズとして運営されていましたが、12/4にニトリ・ユニクロがオープンしました。只でさえ歌劇場前交差点付近の道路は渋滞が頻発しておりますのに、更に大渋滞を引き起こしています。

交通渋滞解消に向け、手立てを打たなければと、重ねて要求を行っておりますが、財政状況が厳しいため、なかなか道路整備に予算が回っていません。

過去10年に遡り、同規模他市との財政構造の比較を行いました。我が市は他市に比べ恒常的に道路等の土木費にかかる予算が少ないことを明らかにして参りました。

この積み重ねは大きく、宝塚市内の道路の状況が芳しくないのも仕方がないような状態です。限られた予算を一足飛びに道路整備に回すことは難しいですが、住みやすいまちを作るためにも、道路整備は欠かせませんので、今後とも予算を確保する努力をして参ります。

また、宝塚市行政のミスが多発し、市民の皆様にご迷惑をおかけしているところですが、これまでの人海戦術に頼るやり方では対応できない時代になっていることへの認識不足と、行財政改革、ICTの活用、或いは、事業のスクラップ&ビルドや、官民連携・市民協働社会の構築等、今取り組まなければならないことを先延ばしにしてきたことへの、ここ数年のつけが回ってきているところと、思っています。

そんな中ですが、中川市長から、宝塚市が同性のカップルをパートナーと認める方針を明らかにしたと、11/30に記者発表、報道された件で、議会を無視したことに対し謝罪がありました。

市長は当初、条例化を目指し、議論をしていく旨を宣言しておりましたのに、条例でなく要綱ならば議会を無視して良いかの如く、議会での議論を飛ばし、マスコミに発表しました。

このような意見が分かれる案件に関しては、議会や、市民の声を聞き、慎重にコンセンサスを取りながら進めて行かなくてはならないところですが、非常に一方的、独裁的なやり方に対し、批判が集中しております。

今後、市税収入の増加が見込めないなど、市の経営資源が制約される中で、市民サービスの水準を満たしていくためには、多様な主体との連携による効率的な地域経営システムの構築に向けた環境整備を進め、本格的な新しい公共の形成を目指し、ALL宝塚でまちを盛り上げて行かなくてはなりません。そのような行政の進め方はされていないのが現状です。

多くの市民が問題を共有し、まちづくりに参加し、私たちのまち宝塚を市であるよう、引き続き頑張る所存です。

**ブログ随時更新中！ <http://jito.jp>（携帯でも閲覧できます）**  
 いとう順一の活動や考え方を、週3日～4日に一度、ブログにてお伝えしています。是非アクセスして下さい。